

令和6年7月25日

管内自動車運送事業者 各位

山形運輸支局首席陸運技術専門官
山形運輸支局首席運輸企画専門官（輸送・監査）

梅雨前線と低気圧による大雨への対応について

気象庁によると、梅雨前線が日本海から北日本へのびており、前線上の低気圧が日本海を東に進んでいます。前線は25日(木)夜には不明瞭となるが、低気圧は26日(金)に北日本を通過します。また、前線や低気圧に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、北日本から西日本では、大気の状態が非常に不安定となります。

これにより、東北地方の日本海側を中心に、これまで降った雨により、氾濫している河川や地盤が緩んでいる所があり、河川の増水や氾濫、土砂災害、低い土地の浸水に嚴重な警戒が必要であり、落雷や竜巻などの激しい突風に注意が必要です。

つきましては、下記の点に留意するようお願いいたします。

記

1. 気象状況の把握に努め、輸送の安全確保に万全を期すこと
2. 社内における連絡体制を確保すること
3. 安全運行が確保できないおそれがある場合は、運休や運行計画の変更などの指示を行うとともに、利用者に対して運休や運行計画の変更などの情報を発信すること
4. 車両の退避など出水への事前対応を実施すること